

令和7年度事業執行状況

I 会員数の推移

	正会員	賛助会員	合計	備考
期首	92社	1社	93社	
期中入会	—	3社	3社	ニッタン(株)東北支社 能美防災(株)東北支社 日本ドライケミカル(株)東北支店
期中退会	1社	—	1社	(株)山形冷暖
期末	91社	4社	95社	

II 事業内容

(敬称略)

1 表彰に関する事業

(1) (一社) 山形県消防設備協会会長表彰の実施

表彰式：令和7年6月5日(木) 山形市

事業所表彰(1社)

株式会社日本海防災

個人表彰(1名)

赤間俊明	株式会社エービーエム
------	------------

(2) 消防庁長官表彰

表彰式：令和7年10月17日(金) 東京都(明治記念館)

消防設備保守関係者表彰	船橋 吾一	株式会社 KOEI 代表取締役社長
-------------	-------	-------------------

(3) (一財) 日本消防設備安全センター理事長表彰

表彰式：令和7年10月17日(金) 東京都(明治記念館)

消防設備保守関係功労者表彰	鶴谷 晃一	有限会社ツルヤ防災 代表取締役
点検済表示制度推進優良事業所表彰	株式会社セロン東北	

(4) 山形県知事表彰(安全功労章)

表彰式：令和7年11月18日(火) 山形市(山形県庁)

佐藤 聡	一般社団法人山形県消防設備協会 理事
------	--------------------

2 消防設備士及び消防設備点検資格者の養成及び資質の向上に関する事業

(1) 自主事業

消防設備技術講習の開催

消防用設備等に関する法令等の改正内容、技術基準等の周知を図りながら、消防設備士・消防設備点検資格者等の資質の向上を図ることを目的として実施

開催日 令和7年7月17日(木) 山形市(山形ビッグウイング)

参加者数 協会会員 22名 消防関係職員等 40名 合計62名

講義内容	講師
最近における予防行政の動向について	総務省消防庁予防課 樋口卓斗氏
感震ブレーカーの設置促進についての説明	総務省消防庁予防課 樋口卓斗氏

(2) 受託事業

① 消防設備士法定講習の開催

消防法第17条の10に基づくもので、山形県から委託を受け実施

実施日	講習区分	申請者数	受講者数	会場
9月22日	警報設備	38人	38人	庄内総合支庁
10月1日	警報設備	94人	92人	山形ビッグウイング
10月2日	消火設備	76人	75人	
10月3日	避難・消火器	121人	120人	
合計		329人	325人	(前年比16名減)

受講通知業務 該当する消防設備士へ受講時期到来通知及び受講申請書を送付 504通

② 消防設備点検資格者講習の開催

消防法施行規則第31条の6第6項に基づくもので、消防設備点検資格者の資格取得のための講習を、(一財)日本消防設備安全センターから委託を受け実施

実施日	講習区分	申請者数	受講者数	会場
11月11日～11月13日	第1種	20人	20人	山形ビッグウイング
11月18日～11月20日	第2種	16人	16人	
合計		36人	36人	(前年比10名減)

③ 消防設備点検資格者再講習の開催

消防法施行規則第31条の6第6項に基づくもので、消防設備点検資格者に対する再講習を、(一財)日本消防設備安全センターから委託を受け実施

実施日	講習区分	申請者数	受講者数	会場
7月24日	第1種	26人	26人	山形ビッグウイング
7月25日	第2種	21人	21人	
合計		47人	47人	(前年比25名減)

④ 防火・防災管理講習の開催

消防法施行令第47条に基づくもので、(一財)日本防火・防災協会から委託を受け実施

実施日	受講者数	場所	会場
5月20日～21日	50人	山形市	山形ビッグウイング

(前年比5名増)

⑤ 甲種防火管理講習の開催

消防法施行令第3条第1項に基づくもので、(一財)日本防火・防災協会から委託を受け実施

実施日	受講者数	場所	会場
6月12日～13日	169人	山形市	山形ビッグウイング
6月25日～26日	57人	新庄市	最上広域交流センターゆめりあ
7月3日～4日	68人	鶴岡市	鶴岡市勤労者会館
7月9日～10日	47人	長井市	長井市民文化会館
8月5日～6日	138人	山形市	山形ビッグウイング
9月11日～12日	78人	米沢市	米沢市すこやかセンター
11月6日～7日	67人	鶴岡市	鶴岡市勤労者会館
12月2日～3日	175人	山形市	山形ビッグウイング
3月5日～6日	144人	山形市	山形ビッグウイング
合計	943人		(前年比49名減)

⑥ 甲種防火管理再講習の開催

消防法施行令第3条第1項に基づくもので、(一財)日本防火・防災協会から委託を受け実施

実施日	受講者数	場所	会場
9月5日	58人	山形市	山形ビッグウイング
10月21日	41人	鶴岡市	鶴岡市勤労者会館
合計	99人		(前年比55名減)

3 消防用設備等点検済表示制度に関する事業

(1) 登録会員数

	設備協会会員	設備協会会員以外	合計	備考
期首	45社	4社	49社	
期中入・退会	—	—	—	
期末	45社	4社	49社	

(2) ラベル交付事業

① 交付会員数推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
山形県内登録会員	46社	49社	41社	41社	41社
山形県外登録会員	8社	9社	8社	7社	9社
合計	54社	58社	49社	48社	50社

② ラベルの交付枚数推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
消火器用ラベル	153,560枚	162,370枚	162,870枚	168,960枚	158,295枚
消火器以外の設備用ラベル	68,350枚	77,850枚	74,120枚	74,930枚	73,530枚
合計	221,910枚	240,220枚	236,990枚	243,890枚	231,825枚

(3) 管理委員会及び管理委員会幹事会の開催

管理委員会の委員として、県内全消防機関に参画いただき、体制強化を図っている。

○消防用設備等点検済表示管理委員会

第44回管理委員会の開催 令和8年3月10日(火) 山形市
 消防用設備等点検済表示登録会員に係る資格審査《更新6社》
 点検報告制度に関する広報啓発強化支援事業の継続について

○消防用設備等点検済表示管理委員会幹事会

第44回管理委員会幹事会の開催 令和8年1月13日(火) 書面
 消防用設備等点検済表示登録会員に係る事前審査《更新6社》

(4) 広報事業

① 点検済表示制度活用依頼の文書及び表示登録会員名簿の送付

県関係施設等の防火対象物関係者へ、点検済表示制度の活用依頼と表示登録会員名簿及び広報用パンフレットを送付した。

② 防火管理講習参加者への制度の概要説明及び広報

表示登録会員名簿及び広報用パンフレットを配布し、点検報告制度及び点検済表示制度の趣旨を説明し、管理している建物への点検済票(ラベル)貼付の協力を求めた。

③ 新聞紙面での広報

山形新聞社による9月1日「防災の日」にちなんだ防災特集号(8月30日)の紙面に広告を掲載し、安全と信頼のマークである点検済票(ラベル)の活用について広報した。

(5) 点検推進指導員による訪問調査実施状況

① 表示登録会員から報告された確認事務に係る防火対象物

報告会員数 45社 対象物報告件数 159件

② 防火対象物への訪問実施状況

訪問月日	訪問件数	訪問先（市町村）	主な用途
5月14日	4件	米沢市、飯豊町、川西町	5項イ、7項、12項イ、16項イ
6月12日	5件	川西町、南陽市	4項、7項、14項、12項イ、16項イ
7月14日	4件	村山市、東根市	4項、6項ロ・ハ、7項、12項イ
8月20日	4件	鶴岡市、酒田市	1項ロ、4項、6項、15項
9月24日	5件	酒田市、遊佐町、鶴岡市	5項ロ、7項、12項イ、14項
10月22日	5件	上山市、河北町、東根市	1項ロ、15項
11月19日	4件	山形市	4項、7項、15項、16項ロ
12月17日	5件	天童市、山形市	4項、7項、12項イ、15項、16項ロ
1月21日	4件	山形市、大江町、寒河江市	2項ロ、5項ロ、6項ニ
2月18日	4件	山形市、上山市	4項、5項イ、15項
合計	44件		

(6) 点検報告に関する広報啓発強化支援事業（消防本部との連携事業）

消防機関と消防設備協会が連携し、消防設備の点検報告率の向上に向け、防火対象物の関係者に対し点検報告制度の普及啓発と消防設備の維持管理の促進、県民の防火意識の向上を図るために実施している。具体的な支援として、消防本部が行う消防用設備等点検報告制度の指導に関し、防火対象物関係者に対する周知等に必要な支援物件を提供した。

令和7年度は、県内12消防本部全てを支援事業の対象として実施した。

(7) 損害賠償責任保険加入に関する事業

① 賠償責任保険（保守業務用）加入手続き事務

・更新加入手続き 6社

消防用設備等の点検作業が原因で生じた偶発的な事故により、他人へけがを負わせたり他人の財物を壊した場合に、法律上の損害賠償金を支払う保険

② 消防用設備等点検済表示制度賠償責任保険への加入

表示登録会員の審査・点検済票の交付業務の遂行にあたり、第三者に経済的な損害を与えた場合、その結果法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害に対する保険に協会が加入

4 消防用設備等の保守点検業務の推進に関する事業

(1) 消防設備関係一般参考書の斡旋

・「一般参考書等」 なし

(2) 防火基準点検済証・防火優良認定証等の斡旋

・「防火・防災基準点検済証」 4個 ・「防火基準証文字プレート」 16枚
・「防火・防災優良認定証」 12個

5 情報提供に関する事業

(1) 「山形県消防設備協会会報」の発行

会報第14号（令和8年1月発行）を作成し、協会の動向や諸情報を発信した。

(2) 会員名簿等の作成

協会会員名簿及び表示登録会員名簿を作成し、会員や消防関係機関並びに諸関係団体等に配布した。

(3) ホームページによる情報発信

協会の事業内容・講習会の案内・消防設備等に関する情報を適宜発信した。

6 消防防災意識の啓発に関する事業

(1) 山形県女性防火クラブ員等研究会への共催

防災意識の高揚と災害時等における地域の連携意識の向上を図ることを目的に、山形県女性防火クラブ連絡協議会が主催している「北海道・東北ブロック幹部地域研修会」の趣旨に賛同し、共催として支援した。

(2) 春季・秋季火災予防運動への取り組み

山形新聞社主催の春季火災予防運動特集記事へ参画し、火災予防運動への取り組みや点検済表示制度について広報した。

7 連絡調整

(1) 東北・北海道消防設備協会連絡協議会

○定期総会	令和7年 6月19日	福島県（会長、局長、主事出席）
○会長等会議	令和7年 9月18日	岩手県（会長出席）
○事務局長会議等	令和7年11月25日	秋田県（局長出席）

(2) 各都道府県消防設備協会等会議（日本消防設備安全センター主催）

○事務担当者研修会	令和7年 7月 3日	東京都（出席なし）
○点検推進指導員研修会	令和7年12月 4日	東京都（指導員出席）
○事務局長会議	令和8年 1月22日～23日	東京都（局長出席）

Ⅲ 会議の開催

1 定時会員総会 令和7年6月5日(木) 山形市(パレスグランデール)(出席者94名)

- ① 令和6年度事業報告及び収支決算
- ② 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)
- ③ 定款変更

2 理事会

第1回理事会(書面による) 令和7年5月21日(水)

- ① 山形県消防設備協会新規賛助会員入会について

第2回理事会 令和7年6月5日(月) 山形市(パレスグランデール)(出席役員12名)

- ① 令和6年度事業執行状況及び収支予算執行状況について
- ② 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ③ 定款変更について

第3回理事会(書面による) 令和7年8月27日(水)

- ① 山形県消防設備協会新規賛助会員入会について
- ② 当協会の一般社団法人全国設備業DX推進会への入会について

第4回理事会 令和8年2月16日(月) 山形市(パレスグランデール)(出席役員12名)

- ① 令和7年度事業執行状況及び収支予算執行状況について
- ② 令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ③ 山形県消防設備協会会長表彰について
- ④ 消防設備保守関係者表彰の推薦について
- ⑤ 次期役員改選について
- ⑥ 賛助会員入会について

3 企画委員会(消防関係)

[目的]

当協会が取り組むべき様々な課題等を検討するための協会内組織として令和6年度に当委員会を立ち上げ、以来、諸問題に関する協議を行っている。

開催は3か月に1回程度のペースとする。

[委員会メンバー]

松田 会長、 山口 理事、 安藤 理事、 小松 理事、 佐藤 理事

第1回企画委員会 令和7年4月14日(月) 村山総合支庁付属棟(出席委員5名)

○協議・報告

- ① 委員会の今後の進め方について
- ② 諸課題の検討について
 - 人材育成・人材確保について / ラベルの信頼性向上について
 - 賛助会員の取り込みについて / 消防当局との意見交換会の実施について

第2回企画委員会 令和7年9月22日（月） 村山総合支庁附属棟（出席委員5名）

○報告

- ① 書面理事会の決議結果について
- ② (一社)全国設備業DX推進会への会員登録について

○協議

- ① 消防当局との意見交換会の実施について
- ② 技術講習会のテーマ設定について
- ③ 会員拡大について
- ④ 人材確保対策について